

## 目 次

はじめに .....	2
<b>第一部 アメリカに於ける核融合研究の動向調査(平成6年度報告) .....</b>	<b>3</b>
I. 大型実験計画 —国際協力研究と国内研究— .....	4
I a. 現在の研究 .....	4
I b. 将来計画 .....	5
II. 基礎研究や大学の動向 .....	10
II a. 先進的トカマク .....	10
II b. その他のトーラス .....	11
II c. 慣性核融合研究 .....	13
III. その他 .....	15
IV. 結び .....	16
<b>第二部 核融合研究の展望(平成7年度報告) .....</b>	<b>17</b>
I. 研究環境の変化 .....	18
I a. エネルギーの価格 .....	18
I b. 技術の変化 .....	23
I c. 財政政策 .....	24
II. 核融合研究の進め方 .....	26
II a. 研究の目的について .....	26
II b. 核融合研究の進め方 .....	27
II c. 「核融合研究の進め方」についての経験 .....	28
III. 核融合研究の進む方向 .....	31
<b>第三部 核融合研究報告(平成8年度報告) .....</b>	<b>33</b>
核融合研究レポート .....	34
(ITER、複数の次期装置、一つのトカマク装置の賛否、複数装置の利点)	
核融合物理の流れ .....	40
I. 核融合研究前のプラズマ物理学 .....	40
II. 初期の核融合研究(1945—1969) .....	44
II a. ステラレーター .....	45
II b. トカマク .....	50
付 記 .....	52